

軟式野球で全国大会出場

本山栞那さん

8月に開催された「NPBガールズトーナメント2019全日本女子学童軟式野球大会」に、本山栞那さん（下広川小6年）が出場しました。出場を控えた7月30日（火）、本山さんは町長のもとを訪れ、「本戦に向けた練習の成果を試合で発揮できるように頑張ります。小学校生活最後の野球なので、全力を尽くして優勝します」と大会への意気込みを語りました。

なお、本山さんには、青少年健全育成、スポーツ振興を目的とした「広川町青少年人材育成補助金」「スポーツ振興チャリティー基金奨励金」が贈られました。



左から本山さん、渡邊町長

硬式野球で全国大会出場

岩田心夢さん、緒方虹夢さん

8月に開催された「日本リトルシニア中学硬式野球協会第2回 Girls Championship」に、岩田心夢さん（広川中2年）と緒方虹夢さん（広川中1年）が出場しました。出場を控えた7月23日（火）、2人は副町長、教育長のもとを訪れ、岩田さんは「まずは初戦突破を目指して頑張ります」、緒方さんは「練習からアピールして、試合で活躍できるように頑張ります」と大会への意気込みを語りました。

なお、岩田さんと緒方さんには、青少年健全育成、スポーツ振興を目的とした「広川町青少年人材育成補助金」「スポーツ振興チャリティー基金奨励金」が贈られました。



左から吉住教育長、岩田さん、緒方さん、飯田副町長

水泳で全国大会出場

池田莉央さん

8月に開催された「とびうお杯第34回全国少年少女水泳競技大会」（静岡県）と「第42回全国ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会」（東京都）に、池田莉央さん（中広川小5年）が出場しました。

池田さんは記録会で、50メートル自由形27秒91、100メートル自由形1分01秒34、50メートルバタフライ30秒38を記録。「とびうお杯」では50メートル自由形と100メートル自由形で5位、50メートルバタフライで8位に入賞しました。

なお、池田さんには、青少年健全育成、スポーツ振興を目的とした「広川町青少年人材育成補助金」「スポーツ振興チャリティー基金奨励金」および入賞記念品（西日本選手権大会6位入賞）が贈られました。



左から松田体育協会会長、田島体育協会副会長、池田さん、渡邊町長、吉住教育長



伝統を子どもたちへ

太田区 七夕揮毫会

太田区公民館で7月28日(日)、恒例の七夕揮毫会が行われ、地元小学生約15人が参加しました。

令和元年ということで、子どもたちは最初に元号の成り立ちや時代背景を学習。先生3人から指導を受けながら、全員で「令和」を清書しました。その後は条幅紙に勢いよく筆を走らせ、七夕にちなんだ自分の好きな文字を揮毫しました。

最後は1年生5人が、織姫と彦星が描かれた用紙に「ながれぼし」の文字を書き上げました。分館長、副分館長、子ども会役員も数十年ぶりに筆を握り、悪戦苦闘しながらも自慢の作品を完成させました。

各作品は太田区秋祭りのとき、公民館に展示される予定です。

区内をきれいに

川瀬区まちづくり委員会



川瀬区まちづくり委員会が7月7日(日)、区内の清掃活動を行いました。当日は壮年会や老人クラブ、五役、女性の会、少年団役員など、計46人が参加。松ノ木川の清掃や公民館前駐車場花壇への花植え、お宮周辺の樹木の整枝選定を行いました。

九州圏内で広川町をPR

(株)原口商事ラッピングトラック披露



広川町産業展示会館で8月1日(木) (株)原口商事が広川町のPRラッピングトラックを作成しました。

側面にはイチゴの「あまおう」やシャインマスカットなど、広川町の特産品が大きく描かれています。インパクト抜群のトラックは、現在九州圏内を運行中です。

相撲で九州大会出場

橋村幸次朗さん



7月14日(日)、住吉神社で行われた「第37回福岡県少年相撲選手権大会」で、上広小の橋村幸次朗さんが個人2年生の部で3位に入賞しました。9月8日(日)に鹿児島県で行われる九州大会へ出場を決め、「真面目に頑張ります!」と意気込みを語りました。

相撲で全国大会出場

江上璃和さん



8月4日(日)、東京都で開催された「第35回わんぱく相撲全国大会」に、中広小4年の江上璃和さんが出場しました。惜しくも2回戦敗退となってしまうましたが、「全国大会で一勝できたので嬉しかったです。練習をもっと頑張ります」と今後の意気込みを語りました。

協調・自律を学ぶ

JL・SL・推進部合同研修会

8月3日(土)～4日(日)、熊本県立あしきた青少年の家で、ジュニアリーダークラブ(JL)とシニアリーダークラブ(SL)、推進部が合同で、1泊2日の研修会を行いました。

これは参加者が協調性や自律性身に付け、成長することを目的に行われているもの。初日は八女消防本部広川分署から応急救護を学んだほか、ウォークラリーをしたり、夕日を見ながらキャンプファイヤーをしたりしました。2日目にはペーロン船を体験し、みんなで声を出し、協力して船を進めました。



総勢 180 人で競い合う ファミリーバドミントン大会

7月7日(日)、筑後広域公園体育館で「広川町ファミリーバドミントンレディース大会」が行われました。普段は女性のみで競うものの、今回は20回目の記念大会ということで男性も参加。町内や県内のファミバド愛好家が集まり、女性30チーム、男性15チーム、計180人が試合を楽しみました。

町内からの参加チームは、男女共に準優勝！ 試合後は再会を誓い、餅まきが行われました。

●参加者募集中！
ファミリーバドミントンは、子どもから高齢者までだれでも楽しめるスポーツです。生涯スポーツとして競技スポーツとして始めてみませんか？ 心よりお待ちしております。

ローム・アポロ(株)を訪問

親子で工場見学会



8月2日(金)に行われた「親子で工場見学会」で、小学生とその保護者がトランジスタ(半導体)のトップメーカー、ローム・アポロ(株)を訪れました。参加者は会社の歴史や製品について話を聞いた後、工場内部でスマートフォンなどの部品が作られる様子を見学。実験では物質によって電気の通し方に違いがあること(電気を通す、通さない、条件によっては通すの3種類)を学びました。

ホークス OB からアドバイス

筑後七国中学生野球教室



7月31日(水)八女市岡山球場で「筑後七国中学生野球教室」が行われ、広川中学校野球部16人が参加しました。参加者は各ポジションに分かれ、ソフトバンクホークスOBの児玉さん、東方さん、柿木さんから、一人ひとりアドバイスをもらいました。

まちのわだい



無病息災願い、頭ひと噛み 素盞鳴神社獅子舞

7月28日(日)、清楽茶屋区で獅子舞が行われました。

清楽茶屋区の獅子舞は、約150年前から受け継がれている伝統行事。地域の人々の頭を噛み、家内安全・無病息災を願うもので、町の無形民俗文化財にも指定されています。

早朝から2頭の獅子が素盞鳴神社で舞った後、清楽茶屋、清楽、高間区の家庭を一軒一軒巡回。獅子のあまりの迫力に、子どもたちは不安な顔を浮かべたり、思わず泣き出してしまったりしていました。

最後は神社前の広場で獅子が勢よく舞い、その姿に拍手と歓声があがりました。

大盛況、射的ゲーム

えんまさんよど祭り



8月16日(金)、牟礼茶屋区の大聖寺境内で「えんまさんよど祭り」が行われた。焼きや焼き鳥など、さまざまな屋台が並びました。

射的ゲームは今年も大好評！祭り終盤まで行列が絶えず、一等の景品を2つ当てた子どももいました。

暑さ忘れる2日間

あいさい夏まつり



8月3日(土)～4日(日)、広川町産業展示会館で夏まつりが行われました。「真夏のディスプレイ」で懐かしいダンスナバーに合わせて踊ったり、「こども工作教室」でスライムやペン立てを作ったりと、夏を楽しむ多くの家族の姿が見られました。

電気と光通信を学ぶ

きらめき学習



7月20日(土)～8月9日(金)、町内各地の公民館で「夏休みきらめき学習」が行われました。小学生が吹き矢やキャンドルづくり、料理など、さまざまなことを体験・学習する、毎年大人気のイベントです。

7月31日(水)の藤田区きらめき学習では、糸電話づくりや実験を通して電気と光通信を学習。海底ケーブルが世界中をつないでいることを知り、驚きの表情を浮かべていました。

霊水で堪能

逆瀬谷薬師堂そうめん流し



7月28日(日)、逆瀬谷薬師堂で毎年恒例のそうめん流しが行われました。会場は子どもから高齢者まで多くの入浴者であふれ、竹の容器いっぱいに入れたり、地元の人から振る舞われたおにぎりを味わったりする来場者の姿が見られました。